

8 学生事務局

●2016年度「学生事務局」の主な活動

| 日にち | 内容（参加人数） |
|----------|---|
| 12/10（土） | 「2016年度ボランティアセンター活動報告会」 （学生メンバー72名、来賓4名、センター教職員・スタッフ12名） |
| 1/10（火） | 「コーディネーターとの交流会」（学生メンバー7名、コーディネーター2名） |

学生事務局は、明治学院大学ボランティアセンターで活動する学生に、所属セクションの枠を越えたつながりを築いてもらうために活動している。この学生間のつながりによって、自身の所属するセクションの活動にのみ注力するのではなく、ボランティアセンター全体の活動に興味関心を持ち、参加することを学生事務局では目指している。そのため2016年度は、昨年度に引き続き開催された年間活動報告会に加えて、ボランティアコーディネーターとの交流会を開催した。また、各セクションのチーフによるチーフミーティングも月に一度開催し、その中で各活動の月間予定を広報・共有する時間も設けた。

（学生メンバー 国際学部国際学科）

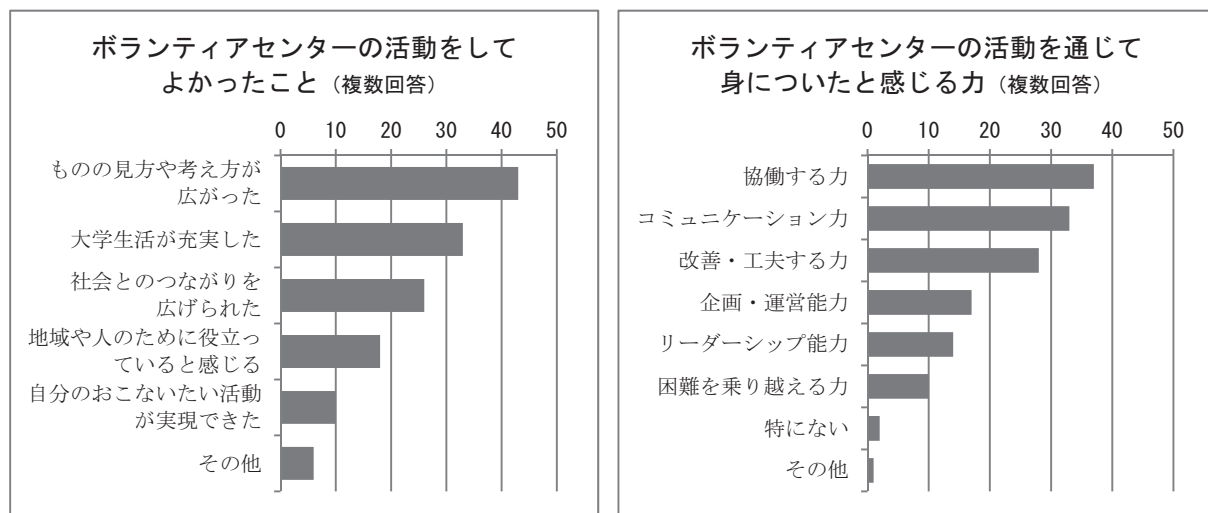
◇2016年度ボランティアセンター活動報告会

| | |
|-------|--------------------------------|
| 目的 | 学生メンバーが所属のセクションごとに年間活動報告をおこなう |
| 日時、場所 | 2016年12月10日（土）、白金キャンパス1255教室 |
| 参加人数 | 学生メンバー72名、来賓4名、センター教職員・スタッフ12名 |

実施概要

ボランティアセンター活動報告会とは、本学ボランティアセンター所属の学生セクションがそれぞれ年間活動報告をおこない、日頃からご支援をくださる皆さまに活動の成果と感謝をお伝えする場である。またセクション間のつながりをより深める会でもある。今年度は所属する7セクションが年間の活動成果や今後の展望、課題などを発表。活動する地域や分野の異なる他セクションとの質疑応答や意見交換をおこない、お互いを刺激し合うことで新たな活動を生む機会となった。

学生メンバーへのアンケート結果より



感想・活動を通して得た学び

本報告会を運営し、私たち学生はたくさんの方々に支えていただくことで初めて活動をおこなうことができるのだと実感した。他セクションの活動を知り、刺激を受け、交流することで今後の活動が一層深いものになると感じている。また、本報告会における交流からセクション間でのコラボレーションを生むことができた。普段はボランティア活動をおこなう一人の学生だが、報告会の運営に携わり、私自身が他学生のボランティア活動の幅を広げることができたことは大きな学びとなった。



今後に向けて

他セクションの活動報告を受け、私が2年間活動してきた東日本大震災の復興支援での経験が、違う分野のボランティア活動にも生かせるのではないかと考えている。これから他セクションとのつながりを強め、自分自身が活動するセクションだけでなくボランティアセンター全体を活性化させることで、さらに自分の団体にたくさんの学びを持ち帰り、活性化させるというサイクルを構築したい。

(学生メンバー 社会学部社会福祉学科)